

平成26年(2014年)6月6日(金曜日)

1 小学校区に1 里親

里親支援に取り組むNPO法人青森市里親家庭支援センター(業区)は、活動4年目に入り、市内の87小学校区に1里親世帯を配置するとの目標

児童は、児童相談所の一時保護所で保護される。一時保護中は学校に通えず、里親のいる別の学区に転校しなければならない必要があるため、字ど

NPO法人青森市里親家庭支援センター

理事会で目標定める

を定めた。センターによるこのことした数値目標の設定は全国で初の試み。4日に同区で開かれた理事会で承認された。

もの環境を維持し支援の充実を図ることが目標を定めた。市内では3月31日現在、89の里親世帯があり、学区により10〜4世帯とばらばらである。今後は、地域や学校な

どで里親への理解を促す啓発活動をより活性化させ里親世帯の拡大を目指す。専任義教理事長は「学校や地域みんなが子どもを見守ってほしい」と言葉に力を込める。

市の里親支援業務を担う同センターは、ボランティアによる相談事業などさまざまな活動を実施。市の里親委託率は2012年度末で全国2位(38.8%)、3月31日現在では41.7%と向上している。